

# 「水質変化小さい」

徳山ダム  
導水路

## 国などが放水先調査

徳山ダム（岐阜県揖斐川町）の水を木曾川に引く木曾川水系連絡導水路事業の環境検討会が二十六日、岐阜市内で開かれた。事業を進める水資源機構と国は放水先の長良川と木曾川について「水質の変化は小さい」とする調査結果を示した。

川の環境については、これまで市民団体が「水質が違つダムの水を混ぜると川の環境を悪化させる」と指摘。事業に参加する岐阜県も「清流」のイメージがある長良川の環境悪化を警戒していた。水資源機構と国は、二〇〇六年から調べて

いる水質や動植物などへの影響をまとめた環境レポートを今秋をめぐりに公表予定。当初はレポート公表後、本年度中に着手する手はずだったが、河村たかし名古屋市長が事業参加の再検討を表明し、事業の先行きは不透明となっている。